

## 日系社会ニュース

ニッケイ新聞 2009年4月8日付け

### 埼玉総会＝新会長に飯島秀昭氏＝「新企画で盛り上げる」＝母 県の伯フェアに協力も

在伯埼玉県人会(根本信元会長)は五日午前、聖市ビラ・マリアーナ区のSOHO源氣で定期総会を開催した。会員ら計十七人が出席し、満場一致で飯島秀昭氏を新会長に選んだ。

飯島新会長は埼玉県出身で一九七九年着伯。八二年に美容店SOHO一号店を創業、約三十店舗にまで増やし、聖市有数のチェーン店に育て上げた。昨年二十五周年を盛大に祝ったのを機に引退し、四国お遍路巡りなどをして話題になった。現在も「美しくする会」などの主要メンバーだ。

飯島会長は、就任の挨拶の中で、意気揚揚と「アクションなくして何も達成することはできない。新企画を考え出し、県人会を盛り上げていきたい」などと語った。

「元気になる埼玉県人会」という新方針を掲げ、地球温暖化にまで気を配り、グローバリゼーションの風潮の中で埼玉県人会の活動を考えていきたいという。「さらに会員の枠を広げていきたい」と熱意も示した。

根本前会長も「飯島新会長には革新的な企画をもって、県人会の未来を支えていってほしい」とエールを送った。

〇八年会計では収入が四万八千七百九十三リアル、支出が三万三千百二十二リアルで、一万五千六百七十リアルを繰り越したと報告された。今年からは、会計をブラジル方式の年度末締めへ移行すると会議の中で発表した。

加えて飯島会長は、「母県の県議会とつながりをもっと深め、協力していきたい」と意気込む。埼玉県所沢市で計画されている「ブラジルフェア」への協力なども行う見通しだという。

定期総会の後は、会員同士歓談を楽しみながらの和やかな昼食会が催された。

今回就任した飯島会長の任期は二年間。その意を汲んで、一月八日には新事務所をブリガデイロ・ルイス・アントニオ大通りに構え、着々と新体制を整えている。

Associação de Saitama Kenjinkai

Av. Brigadeiro Luiz Antonio 2367 conj508 Bela vista -SP

Cep 01401-000

Tel /Fax. 11-3253-8554

e-mail [saitama-k@hotmail.com](mailto:saitama-k@hotmail.com)